

令和5年度のアサリ放流が終了しました

10月18日、三枚洲にアサリを10t放流し、今年度のアサリの放流を予定どおりすべて終了しました。今年度の放流量は昨年度と同様で、三枚洲、羽田沖浅場、多摩川河口の三か所に合計51.2tを放流しました。

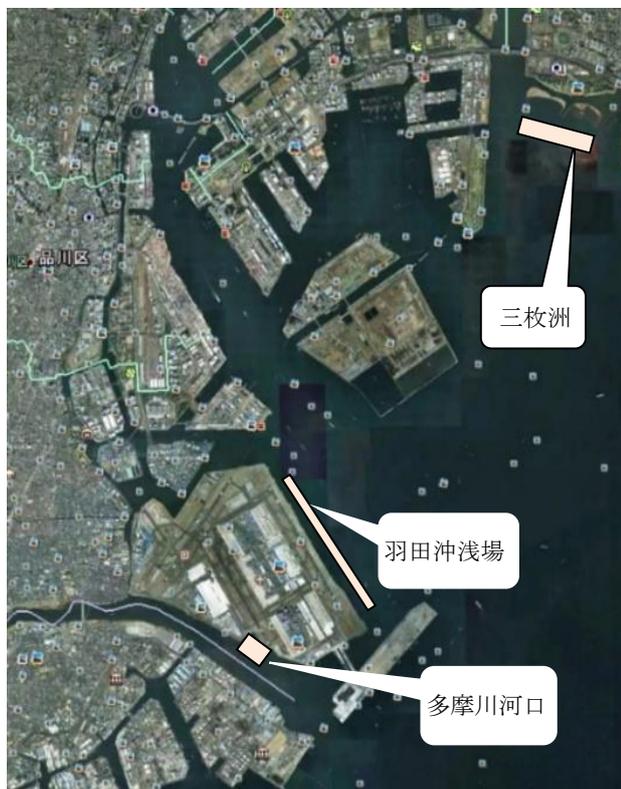
毎年、放流の前後には生息環境の改善のため、桁網や腰巻籠を用いた海底耕耘を行っています。海底耕耘とは、固く締まった海底をほぐし、底砂内に酸素を供給することで、貝類をはじめ様々な底生生物に良好な環境を提供すると同時に、海底の有機物の分解を促します。今年度も、年度末までに三か所合計235haを耕耘する予定です。



放流アサリの船積み（5月、羽田沖浅場）



アサリ放流の様子（10月、三枚洲）



放流及び海底耕耘の場所

令和5年度 アサリ放流実績 (t)

放流場所 \ 月	4月	5月	6月	9月	10月	計
三枚洲	8		10		10	28
羽田沖浅場		7.2				7.2
多摩川河口				7	9	16
計	8	7.2	10	7	19	51.2